

名古屋大学 医学系研究科・教授 公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 先端医療情報学領域 バイオメディカルイメージング情報科学 医用量子科学	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 《業務内容》 - 放射線技術科学，医用量子科学の教育研究。 - 大学院博士前期課程，後期課程において，専門分野の教育研究を担当する。 - 医学系研究科及び名古屋大学の管理運営業務。 《担当科目》 - 大学院 - 博士前期課程：医用量子科学特論，医学物理学特論，放射線腫瘍学特論，医用量子科学実習，基礎医学物理学実習，保健医療技術概論，特別研究 等 - 博士後期課程：医用量子科学特講，医用量子科学特講演習，特別研究 等 - 学部 - 医用情報解析学 - 医用物理学Ⅰ - 医用物理学Ⅱ - 医用物理学Ⅲ - 放射線計測学Ⅲ - 実践臨床画像学Ⅰ - 実践臨床画像学Ⅱ - 放射線技術科学基礎セミナー - 放射線計測学Ⅲ実験 - 放射線治療技術学実習 A - 放射線治療技術学実習 B - 卒業研究 4 単位 （変更の範囲） - 東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市東区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 教授・1 名	
		[着任時期] 2026 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	医学
		小分類	放射線科学

6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 名古屋大学の方針に基づき、医用量子科学の大学院及び関連する学部教育・研究について、指導者としての能力と熱意、そして高い倫理観を持っており、以下の各項の条件を満たす者 1. 医用量子科学に関する領域について、高度の学識および高い倫理性と優れた業績を有し、医用量子科学の研究・教育を国内外にリード・発展させ、大学院・学部の教育・研究を意欲的に展開する、指導者としての優れた能力と熱意を有すること。 2. 博士の学位を有し、優れた研究業績を有すること。 3. 医師、診療放射線技師、医学物理士のいずれかの資格を有することが望ましい。医師の場合は放射線治療専門医の資格を有していることが望ましい。診療放射線技師の場合は5年以上の実務経験を有することが望ましい。 4. 医用量子科学に精通し、診療放射線技師教育に熱意を有すること。 5. 放射線治療学における放射線生物学、放射線影響および臨床放射線治療の経験を有することが望ましい。 6. 医用量子科学講座の教授として研究および教育活動を運営する能力と熱意を有すること。 7. 名古屋大学医学系研究科（保健学）の推進する組織改編と人材育成および名古屋大学の進める取組みに積極的に関わり推進できること。 8. 業績（研究業績、教育業績、社会的貢献を含む）と人物の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。 9. （日本語を母語としない方については）高度な日本語能力を有すること。
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025年10月27日～2026年1月23日
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 《提出書類》 (1) 履歴書（様式1、ホームページよりダウンロードしてください。） (2) 業績目録（様式2、ホームページよりダウンロードしてください。） (3) 医用量子科学での主たる学術論文3編の別刷りまたは写し なお、それぞれの論文について400字程度の日本語要約を付けてください。

		(4) これまでの研究・教育の概要と研究・教育への抱負（A 4 用紙 2 頁以内） (5) 照会可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先 (6) 「11.その他」に記載の様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」1 部 * 上記の提出書類を PDF にして提出してください。（(1)～(5)は一組にまとめてください。） 《提出先》 名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係 E-mail：shomu1★met.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。） * 応募は全て PDF にて E-mail にて送付してください。メールのタイトルは、「医用量子科学教授応募」としてください。E-mail での提出はファイルが約 10MB を超えると受信できない可能性があります。その場合は分割して提出してください。 《応募締切》 2026 年 1 月 23 日（金）午後 5 時必着 《問合せ先》 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 先端医療情報学領域 バイオメディカルイメージング情報科学 西井龍一 〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目 1 番 20 号 TEL：052-719-3154 E-mail：nishii.ryuichi.g1★f.mail.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。） 《ホームページ》 名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ (http://www.met.nagoya-u.ac.jp/) の「教員公募」欄から入ってください。 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施する。 ・面接実施者については、電子メールまたは電話で連絡を行う。 ・応募者への最終結果の連絡は、採用者決定後に電子メールで行う。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績，教育業績，社会的貢献，人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には，女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については，本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は，本選考委員会が責任を持って処分し，返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い，本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで，様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し，他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/QokKx7KKTEmi3rq なお，採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では，多様性の推進やワークライフバランスの促進に，積極的に取り組んで

	います。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
--	---